

# GeoCoachSE のメニュー「CSV, TXT」

GeoCoachSE のメニュー「CSV,TXT」は、以下のファイルについての処理をまとめています。

- ✓ 拡張子は「csv」「txt」など
- ✓ 一行に 1 点の X,Y,Z 座標が記録されている
- ✓ X,Y 座標は格子状あるいはランダム

機能の追加などで、メニュー構成が変わっていきます。



## 目次

1. CSV へ変換 .....	2
TIN(.txt)からグリッド(.txt) .....	2
GeoTIFF から点ファイル作成 .....	2
2. CSV から CSV .....	2
CSV から矩形内の点を取り出す .....	2
CSV からポリゴン内の点を取り出す .....	2
CSV と CSV をマージ .....	2
CSV から CSV(列の順序を変更) .....	2
3. CSV から変換 .....	2
点の範囲(矩形)の KML 作成 .....	2
DEM(グリッド)から境界ポリゴンファイル作成 .....	2
4. 谷と流域 .....	3
DEM(グリッド)から流下方向 .....	3

DEM(グリッド)から流域.....	3
5. 更新記録.....	3

## 1. CSV へ変換

### TIN(.txt)からグリッド(.txt)

TIN の.txt ファイルから、格子状に標高値を取得し、XYZ 座標をファイルに出力します。

<http://www.geocoach.co.jp/help/TINTxtToGridTxt0Dialog.pdf>

### GeoTIFF から点ファイル作成

標高値(DEM、DSM)を記録された TIFF ファイルから、XYZ 座標を取り出し、図郭別のファイルとして保存します。

<http://www.geocoach.co.jp/help/ImageGeoTiff2PointFileDialog.pdf>

## 2. CSV から CSV

### CSV から矩形内の点を取り出す

<http://www.geocoach.co.jp/help/CSVcsvToPartCsvDialog.pdf>

### CSV からポリゴン内の点を取り出す

<http://www.geocoach.co.jp/help/CSVcsvToPartCsv2Dialog.pdf>

### CSV と CSV をマージ

<http://www.geocoach.co.jp/help/CSVcsvToCsv2Dialog.pdf>

### CSV から CSV(列の順序を変更)

隣接する地区のデータをまとめるための前処理として実装しました。列の構成が異なっていたので、このメニューで列の構成を合わせ、上記のメニュー「[CSV と CSV をマージ](#)」で、まとめました。

<http://www.geocoach.co.jp/help/CSVcsvToCsv0Dialog.pdf>

## 3. CSV から変換

### 点の範囲(矩形)の KML 作成

<http://www.geocoach.co.jp/help/DEMToKmlBox0Dialog.pdf>

### DEM(グリッド)から境界ポリゴンファイル作成

グリッド形式の DEM ファイルについて、点全体を囲むポリゴンを作成します。

<http://www.geocoach.co.jp/help/DEMToBoundaryPolygonDialog.pdf>

## 4. 谷と流域

格子状に並んだ標高点から、沢のポリラインや、流域のポリゴンを計算します。

DEM(グリッド)から流下方向

<http://www.geocoach.co.jp/help/DEMToFlowingDown1Dialog.pdf>

DEM(グリッド)から流域

<http://www.geocoach.co.jp/help/DEMToFlowingDown2Dialog.pdf>

## 5. 更新記録

2016/10/11

✓この説明書を作成